

■解答例

〈注意事項〉

ここに掲載するのは解答の一例であり、その他に別解がある場合があります。

- [I] 問1 a 殷墟 b 鎬京 c 封建 d 洛陽
問2 史記
問3 (1)甲骨文字 (2)楔形文字
問4 (1)ジググラト (2)バビロン
問5 (1)易姓革命 (2)荀子
問6 (1)覇者 (2)孔子
- [II] 問1 a マリア=テレジア b エカチェリーナ2世 c マリア
d オランプ=ド=グージュ e ミュール
問2 ダーウィン
問3 アリストファネス
問4 アリストテレス
問5 カトリーヌ=ド=メディシス
問6 ヨーゼフ2世
問7 フェミニズム
問8 富岡製糸場
問9 工場労働に従事する女性や子供が劣悪な労働環境で低賃金の長時間労働を強いられていることを問題とし、児童労働の禁止や女性の労働時間の短縮などを定めた労働者保護法。(79字)
- [III] 問1 a デカプリストの乱 b ボスフォラス c クリミア
d セヴァストーポリ e 農奴 f ミール g ナロードニキ
h 樺太(サハリン) i ヒヴァ j コーカンド k 削除
問2 (1)プーシキン (2)ドストエフスキー
問3 削除
問4 ナイティンゲール
- [IV] 問1 a キール b ヴィルヘルム2世 c ヴァイマル d エーベルト
e ベルギー f ルール g シュトレゼマン h レンテンマルク
i ロカルノ j 国民社会主義
問2 ダンツイヒ
問3 ドーズ案
問4 ケロッグ
問5 ヒンデンブルク

■出題意図

- 〔Ⅰ〕 本問は、中国の先秦時代における歴史過程についての理解を問うものである。各設問では、関連する基本的な事項に関する理解を問うとともに、比較史の視点から、メソポタミアにおける初期国家に関する理解も問うている。
- 〔Ⅱ〕 本問は、歴史のなかの女性の位置づけについての理解を、政治、社会、労働、文化など様々な局面から問うものである。各設問では、西洋世界を中心に、古代から近代における女性たちの置かれた状況やその背景にある社会構造の理解を問うている。
- 〔Ⅲ〕 本問は、領土大国であり軍事大国でありながらも、近代化に後れを取り、それを挽回するためにさらなる勢力拡大と急速な近代化に邁進した19世紀のロシアについての理解を問うものである。各設問では、基本的な事項に対する理解を問うとともに、文化史的側面に関する理解も問うている。
- 〔Ⅳ〕 本問は、第一次世界大戦後から第二次世界大戦開戦前までのドイツの政治・経済情勢およびドイツをめぐる国際関係についての理解を問うものである。各設問では、関連する基本的な事項に対する理解を問うている。

成城大学 2025 年度 学部別選抜 (A 方式)

2 月 5 日 : 世界史

■解答例

〈注意事項〉

ここに掲載するのは解答の一例であり、その他に別解がある場合があります。

- [I] 問1 a アングロ b ケルト c ウィリアム d ラテン e ギリシア
f チョーサー g シェイクスピア
問2 アングロ=サクソン七王国 (ヘプターキー)
問3 (1)ヘースティングスの戦い (2)封建制
問4 (1)タキトウス (2)オドアケル
問5 ハドリアヌス
- [II] 問1 a チャム b 大越(ダイベト) c 黎(レ) d 扶南 e クメール
f アンコール=トム g スコータイ h 驃(ピュー) i モン
j パガン
問2 ドンソン文化
問3 安南都護府
問4 明が海禁政策をとると明との貿易は朝貢に限られた。明の冊封を受けることで朝貢体制に組み込まれた琉球は、朝貢貿易で明から得た品々と日本や東南アジア諸国の産物とを取引するという中継貿易を行った。(94 字)
- [III] 問1 a カルボナリ b 七月 c ベルギー d ドラクロワ
e ショパン f メッテルニヒ g フランクフルト
h ヴァーグナー i ベートーヴェン j スエズ運河
k ウラービー
問2 バイロン
問3 アルジェリア
問4 ルイ=フィリップ
問5 ムハンマド=アリー朝
- [IV] 問1 a 興中会 b 中国同盟会 c 武昌 d 南京 e 袁世凱
f 宣統 g 陳独秀 h 胡適
問2 民族・民権・民生 (順不同)
問3 阿Q 正伝
問4 (1)大隈重信 (2)ドイツ

■出題意図

- 〔Ⅰ〕 本問は、英語の成り立ちを通して、古代から中近世における大ブリテン島の歴史についての理解を問うものである。各設問では、様々な言語が英語の形成と確立に及ぼした影響、言語とともに大ブリテン島にもたらされた社会、経済、文化的影響やその歴史的背景を問うている。
- 〔Ⅱ〕 本問は、列強進出以前の東南アジア大陸部における諸民族・諸王朝の勃興とそれぞれの地域的特性を活かした交易や文化などについての理解を問うものである。各設問では、関連事項に対する理解を問うとともに、論述問題では、15世紀初頭からの東南アジアと琉球・中国の関係を交易の観点から記述することを求めている。
- 〔Ⅲ〕 本問は、19世紀ヨーロッパにおける自由主義とナショナリズムの高まりに関し、美術や音楽などの文化史的な背景も踏まえた総合的な理解を問うものである。各設問では、関連する基本事項に対する理解を問うとともに、当時のヨーロッパとアフリカとの関わりについても問うている。
- 〔Ⅳ〕 本問は、辛亥革命から中華民国初期へと至る政治的経緯と、その文化的・国際的背景についての理解を問うものである。各設問では、辛亥革命をめぐる政治状況に関する基本的な理解を問うとともに、同時期の文化的背景や国際的背景に関しても問うている。

■解答例

〈注意事項〉

ここに掲載するのは解答の一例であり、その他に別解がある場合があります。

- [I] 問1 a キュロス b リディア c ダレイオス d マラトン
e プラタイア f テミストクレス g テルモピュライ
h サラミス i デロス
問2 クレイステネス
問3 (1)ヘロドトス (2)アイスキュロス
問4 ファランクス
問5 デルフォイの神託
- [II] 問1 a ミラノ b アタナシウス c ネストリウス d エフェソス
e トリエント f 禁書目録 g モンテーニュ h デカルト
問2 フランス(共和国)
問3 (1)ハインリヒ4世 (2)ヴォルムス協約
問4 アヴィニョン
問5 コンスタンツ公会議
問6 ブルーノ
- [III] 問1 a 半両銭 b 五銖銭 c 康熙 d 三藩 e 鄭 f 金本位
問2 布銭
問3 会子
問4 交鈔
問5 (1)石見銀山 (2)一条鞭法
問6 イギリスは、中国からの輸入超過による銀の流出を抑えるため、中国の茶をイギリスに、イギリスの綿製品をインドに、インドのアヘンを中国に運ぶ三角貿易を始めた。その結果、中国からイギリスに大量の銀が流出した。
(100 字)
問7 削除
- [IV] 問1 a 流刑 b 牧羊 c アボリジニー d 金 e 白豪主義
f 連邦 g マオリ人 h 女性参政権 i カメハメハ j グラム
問2 オセアニア(大洋州)
問3 (1)クック (2)タスマン
問4 多文化主義
問5 リリウオカラニ

■出題意図

- 〔Ⅰ〕 本問は、ペルシア戦争の経緯をテーマとして、おもに紀元前5世紀前半の古代ギリシア史についての理解を問うものである。各設問では、関連する基本事項に対する理解を問うとともに、同時代のアテナイの文化、政治に関しても問うている。
- 〔Ⅱ〕 本問は、中世初期から近世にかけての欧州キリスト教社会で生じた「魔女狩り」をテーマとして、その時代の宗教的、政治的な背景についての理解を問うものである。各設問では、関連する基本事項に対する理解を問うている。
- 〔Ⅲ〕 本問は、貨幣を通じた東アジアの社会経済の展開についての理解を問うものである。各設問では、貨幣史および政治史の基本的用語とともに、貨幣史の転換点となった銀の産出とその影響に関して問うている。論述問題では、銀をめぐるイギリス・インド・中国の動向とアヘン戦争の関係について記述することを求めている。
- 〔Ⅳ〕 本問は、一般にオセアニアと呼ばれる南太平洋地域における歴史的展開についての理解を問うものである。各設問では、この地域へのヨーロッパ列強の進出と先住民との関係などに関する理解、およびオーストラリアにおける白豪主義の見直しと多文化主義という現代的な展開に関する理解を問うている。

成城大学 2025 年度 学部別選抜 (A 方式)

2 月 7 日 : 世界史

■ 解答例

〈注意事項〉

ここに掲載するのは解答の一例であり、その他に別解がある場合があります。

- [I] 問 1 a ラー b メンフィス c テーベ d ヒクソス e アモン
f アメンホテプ g アトン h テル=エル=アマルナ
i ラメス j ヒッタイト
- 問 2 象形文字として、石に刻まれるヒエログリフやパピルスに記されるヒエラティックや簡略化されたデモティックが用いられた。靈魂の不滅が信じられ、遺体はミイラにされ、新王国以降は「死者の書」とともに埋葬された。暦は一年 365 日の太陽暦が用いられた。(119 字)
- 問 3 メロエ
- 問 4 ダレイオス 3 世
- [II] 問 1 a 司馬炎 b 八王 c 建康 d 鮮卑 e 平城 f 北齊
g 梁
- 問 2 (1)五胡十六国 (2)氐
- 問 3 (1)ハ (2)イ (3)ロ (4)竜門
- 問 4 屯田制
- [III] 問 1 a 律令 b 万民 c 東ローマ (ビザンツ) d ビクトリア
- 問 2 イ
- 問 3 ハ
- 問 4 フリードリヒ 1 世
- 問 5 (1)普墺戦争 (プロイセン=オーストリア戦争) (2)ヴィルヘルム 1 世
- 問 6 (1)削除 (2)ハ
- 問 7 ムスタファ=ケマル
- 問 8 ハ
- 問 9 マヌ法典
- [IV] 問 1 a ホーエンツォレルン b ブランデンブルク
c フリードリヒ=ヴィルヘルム d エルベ e フリードリヒ 2 世
f 国家第一の僕
- 問 2 ユトレヒト条約
- 問 3 (1)アーヘンの和約 (2)シュレジエン
- 問 4 外交革命
- 問 5 (1)ロココ様式 (2)ポツダム
- 問 6 哲学書簡 (イギリス便り)

■出題意図

- 〔Ⅰ〕 本問は、3000 年近くに及ぶ古代エジプト史の基本的な理解を問うものである。各設問では、上エジプト・下エジプトの地理的範囲や、古・中・新王国、周辺の他民族や他の帝国の支配などに関する理解を問うている。論述問題は、古代エジプト文化史の重要項目に関して的確に記述することを求めている。
- 〔Ⅱ〕 本問は、魏晋南北朝時代の理解を問うものである。各設問では、基本的な事項に対する理解を問うとともに、魏晋南北朝時代において重要な働きをした少数民族や、同時代の文化史、土地税制に関する理解を問うている。
- 〔Ⅲ〕 本問は、「法の継受」をテーマとして、法制度の歴史的な発展についての理解を問うものである。各設問では、古代から近代に至るまで、各地域の法制度発展の背景となる歴史的事項の理解について、横断的に問うている。
- 〔Ⅳ〕 本問は、プロイセンの歴史についての理解を問うものである。各設問では、13 世紀の成立から 18 世紀の啓蒙専制君主（フリードリヒ 2 世）の登場までの展開に関して基本的な理解を問うとともに、諸外国との戦争の軌跡や、啓蒙専制主義の特徴についても問うている。